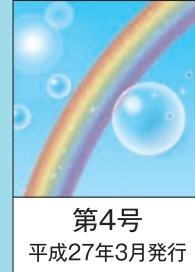


# ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

地域で活発な活動団体を紹介します!



## 清流の国ぎふ

岐阜県環境生活部環境生活政策課  
地域コミュニティ室  
ぎふ地域の絆づくり支援センター  
〒500-8570  
岐阜市薮田南2-1-1(県庁6階)  
電話 058-272-8199

7

平成26年度 岐阜県長期型人材養成事業  
「学びによる地域づくり活動実践講座」

## ふれあい夢づくり日新推進会

活動拠点: 大垣市日新地区センター(〒503-0962 大垣市入方2丁目1611-1) 代表者: 名和 哲彦 参画者: 3グループ24名

### 岐阜県長期型人材養成事業「学びによる地域づくり活動実践講座」の概要

地域住民が、自ら地域課題(子育て、福祉、環境、まちづくり、防犯など)を見つけ、課題の解決に向けた活動計画の立案やその実践活動を行うことによって、地域づくり活動の実践を学ぶことができる講座である。今年度は、大垣市日新地区「ふれあい夢づくり日新推進会」の皆さんに参画いただき、岐阜大学の森田政裕教授、益川浩一准教授の指導・助言を受けながら、地域づくり活動実践講座を行った。

### 「ふれあい夢づくり日新推進会」の活動内容

講座参加者で「ふれあい」と「夢づくり」をキーワードに、自らの団体を「ふれあい夢づくり日新推進会」と命名し、交流や特産品などをテーマに「三世代交流グループ」「農産物を生かしたふれあいグループ」「食文化・昔のあそび伝承グループ」の3つのグループを作り、活動した。

#### ●三世代交流グループ

**地域課題** 核家族が多く、地域の人とふれあうことが少ない。そのため、高齢の方から郷土料理や地域の伝統行事について教わる機会も少ない。

**活動内容** 子ども会(縄引き大会)と連携し三世代交流会を開催した。地域の高齢の方と子供たちが、郷土料理の「馬肉飯」を試食し、ゲームやバルーンアートを通じ触れ合った。参加者の感想として、馬肉飯については大半が「おいしかった」と答え、三世代交流については、今後は道で会ったら挨拶ができるという声が聞かれた。「一緒に食べる・遊ぶ・語らうことで、地域の人と人のつながりを深めるきっかけができた。

**今後の展望** 町内のお祭り・盆踊り・親睦会など三世代が交流できる活動を計画的に実施していく。



馬肉飯の試食会

#### ●農産物を生かしたふれあいグループ

**地域課題** 休耕田を有効利用し、水田農業の復興と地域の活性化を図るために、マコモタケを栽培している。一度食した人には万能食材として重宝されているもののまだ認知度が低い。

**活動内容** マコモタケの認知度が低い要因を分析し、広く一般の方に知ってもらい、食べていただくことで地域が活性化する仕組みを考えた。大垣市の「おむすび博」で岐阜経済大学との共同イベントを企画し、マコモタケの栽培法・調理法を学ぶ講座や試食会を開催するなどした。マコモハンバーグやマコモつくねという新しいレシピが生まれ、多くの市民にマコモタケにはいろいろな調理方法があり、魅力ある食材であることを理解してもらい、広くPRすることができた。

**今後の展望** マコモタケがより一般的な食材として普及するよう、販売先の拡大や行政と協力をして今後もいろいろなイベントを企画し、マコモタケのファンを増やしていく。



#### ●食文化・昔のあそび伝承グループ

**地域課題** 少子高齢化が進み生活様式も変わるもので、外で遊ぶ子どもが少くなり、全体的に地域の交流が薄くなっている。このことにより地域の食文化・遊び・史実などが伝承されず、地域への愛着が希薄化してきている。

**活動内容** 子供たちに日新地区の「昔ながらの遊び」と「食文化」を伝承していくため、自治会や資料館、また、地区的祭りや敬老会を通じて情報収集を行い、レシピ本を作成した。また子供たちが集まる土曜サークルにおいては、竹馬、水鉄砲、竹とんぼを手作りし、昔ながらの遊びを実践した。

**今後の展望** レシピ本は地区センターや小学校に配布し、祭りや小学校の行事において「食文化」「昔ながらの遊び」を実践的に伝承していくことで、さらに地域に文化を浸透させていく。



レシピ本

### ポイント 昔ながらの伝統文化が色濃く残っている日新地区。キーワードは“つながり”。

すべてのグループにおいて「こんな日新にしたい」という夢や想い、「地域の宝を知ろう」「知るためにつながろう」という共通の方向性があった。地域づくりとは、まさに住民同士のつながりや関係性をつくることであり、地域づくり活動を通して人と人が広く深くつながることで大きな成果となった。また、昔ながらの遊びと食文化を伝承するレシピ本の作成は、文字記録として残すことで将来記録を目にする人々にも共有してもらえば、地域で積み上げられた知識「ローカルな知」として価値を持つものである。

### 3月7日、「学びによる地域づくり実践講座」(ふれあい夢づくり日新推進会)の実践報告会を開催しました!

県では、「岐阜県生涯学習振興指針」に基づき、自己の知識や技術・経験をNPO・ボランティア活動などを通して地域社会に役立てていく「地域づくり型生涯学習」を推進しています。その一環として「学びによる地域づくり活動実践講座」を、本年度は大垣市において実施し、このたび3月7日に実践報告会を開催しました。3グループによる活動発表があり、参加者からは、「活動を通じ絆が深まっている」「自分の地域でも実践したい」「発表がすばらしい」等の声が多く寄せられ、大変有意義な報告会となりました。



実践報告会